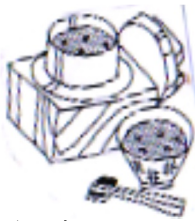


# ごぼれ話

宮古生まれで宮古育ちの彼女は縁あって隣の町に嫁いだ。宮古の実家や周囲では、親の呼び方を普通に「父さん母さん」と言った。だが嫁ぎ先のほうでは「父やん、母やん」が普通だった。彼女の子供も小さい頃からそう呼んだ。その息子が4歳のころ風邪を引き宮古病院の小児科に連れて行った。息子は待つ間、同じぐらいの女の子と仲良しになり遊んでいた。その女の子は自分の母のことを「ママ」と呼んだ。男の子はその呼び方に驚きと興味を持った。女の子は母の元に駆け寄っては「ママ、ママ」と連発した。男の子はその様子をじっと観察した。そして母親の所に走り寄り、そして言った。「ママ」

# わが家のアイナメ

## アイナメの塩炊き



「つくり方」先日、夫の友人が磯釣りで小ぶりだがアイナメを結構釣り上げたので、とおすそ分けを頂きました。20㍻前後のアイナメが7尾も。夫が言うには、

「材料」アイナメ、大根、塩、出汁こんぶ、富士勇(醤油)。

①アイナメは腹を裂き内臓とエラを取りのぞき、水で洗います。大根おろしにします。

②鍋に水と塩、出汁こんぶを入れ火を入れます。沸いたらアイナメを入れ、切り口が開いたらさらに静かに煮ます。

③少し大きめの皿に大根おろしを盛り、富士勇の醤油を入れ、アイナメの身と一緒にどうぞ。

(鎌ヶ崎/K・S)

想像以上の不漁、魚市場の水揚げ増へ戦略の練直し、見直しが求められるのでは

## 市長総括質問

# 魚市場水揚げ増の戦略の練直し・見直しを提起!

## 5つの取組み強化を提案

11月2日、落合議員は市長への総括質問を行いました。その要旨を紹介いたします。

### バス待合室等の設置は公平に

【質問】田老山王団地内にバスシェルターが整備されたが、住民の利便性に寄与するよう総合計画



に整備計画を入れるべき。【市長】設置の緊急性を精査し、関係機関や県公安委員会と協議し、総合計画に入れることはやぶさかでない。

### 魚市場水揚げ増の戦略練直しを5つの提案

【質問】魚市場拡張工事が始まり来年度はいまよ

り面積が倍になる。しかし、秋刀魚、秋サケなどの不漁が想像以上に深刻だ。水揚げ増への戦略練直しが必要と考えるが、

### 公衆浴場は捨てるべき

【市長】サンマ、秋サケ、イカ、真ダラも減っている。廻来船入港時には飲み物を提供しリピートをお願いしている。

### 冷凍冷蔵庫についてはキャパを改めて掌握し、借り手、使用頻度などをつかみ、とりくみたい。

冷凍冷蔵庫についてはキャパを改めて掌握し、借り手、使用頻度などをつかみ、とりくみたい。

公衆浴場は設置・運営主体をどうするかなど検討したい。この構想は捨てていない。担い手育成は幅(対象)を広げたい。

## 水揚げ増めざる5つの提案

- ①対象魚をサンマに絞り込む一案
  - ②冷凍冷蔵庫のキャパ拡大の具体化
  - ③鎌ヶ崎に公衆浴場整備で賑わいを
  - ④漁船漁業担い手育成に対象拡大を
  - ⑤在来魚を「つくり育てる漁業」に
- 以上、この5点を提案しました。

## 読者の文芸欄

短歌 金沢邦臣 田鎖

● 酢と砂糖うまく合わすとこの味になるやと思案しリン「食みおり」

● 追い越して行きし車の番号に妻と分かって「オー！」と手を上げ

自注/今回は間抜けの歌一首です。妻の車とわかつて手を上げて最後の祭り。リン「のつまさも人に作れるわけではないのに。」

## リサイクル量減少の要因は何か?

### 落合議員の質疑

児童生徒の減少が背景にある。ゴミ焼却費は震災前に戻っているが電気料増の要因は何か

【質問】ゴミ焼却費は減少している(平成27年度12136円/ト、26年度14238円/ト)。内訳で電気量は増えているが要因は何か。

【答弁】基幹改良工事中で一つの炉の稼働時間が伸びていること(現在1炉が稼働/年250日が293日に)、燃料費単価高騰が要因です。

### 職員数に大きな変動はないのに消防費は減っている

【質問】職員数に大きな変動はないと思うが消防費が下がっているが(職員数/H22年度192人、H27年度191人)。

【答弁】職員一人の増減でも大きな金額であり、人件費の減少が要因だ。



10月31日、広域行政組合議会の定例会(決算)が開かれました。落合議員の決算審査に係る質疑を紹介します。

【質問】リサイクル収集量(資源ゴミ)が減っている(平成27年度3236ト、22年度3786ト)がその要因は何か。リサイクル収集は「混ぜればゴミ、分別すれば資源」で重要な事業だ。また従来、子供会にとっても貴重な活動費ねん出財源である。

【答弁】当然分別がカギを握るが、各市町村のとりくみが大事である。

集団回収も減ってきており17.4%である。



「今シーズン最初にすてはまずまず。水温が下がれば良くなるのでねえのすか」

朝夕寒い!行ぐべ!

# 釣り情報

大通りの釣り吉は10月30日、今シーズン初めて磯場に下りた。大震災後初めて船越半島に。大浦から2㍻進んだあたり。半島の根元寄りのポイントだ。

エサはイソメ、竿2本で比較的近場の根を狙う。両方の竿には鈴を付けあたりを待つ。その日の満潮は午後2時ころ。「潮が動くのは1時すぎか」と狙いを定める。案の定、おにぎりを喰って少しして当たりが。鈴がチリチリと控えめに鳴る。予想通り20㍻前後のアイナメが食いついてきた。色は茶褐色。午後3時すぎに納竿。釣果はアイナメ15本と小ぶりのソイ2尾。